

平成27年度事業報告

平成27年4月1日から平成28年3月31日

(富士見市シルバー人材センター)

国の平成27年度予算は、26年度の補正予算と合わせて、経済再生と財政の健全化の二つを同時に達成するための予算として成立いたしました。シルバー事業関係では、高齢者が多様な就業機会の確保と地域社会における就労・社会参加支援のための環境整備としてシルバー人材センターの事業の活動範囲を拡充するための「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」として新たな指針が示され、当センターでは補助金の執行方針に基づき派遣事業の拡大に向けて取り組みを進め、目標値（年間延べ2,010人日）に対して約85%の達成率（年間延べ1,713人日）を確保することができました。

事業全体では、会員数805人（対前年度18人増）、就業率90.3%（対前年度2.8ポイント増）、受注件数1,239件（対前年度113件増）、契約額は受託416,582,499円、派遣7,131,584円で合計423,714,083円（対前年度37,489,605円増）と大きく実績を伸ばすことができました。また、会員数拡大のためチラシの全戸配布や入会説明会の内容改善、ボランティア活動として学童の下校時の見守りなど新たな取り組みも進めてまいりました。

さらに、前年度から進めてまいりました二市一町（富士見市、ふじみ野市、三芳町）のシルバー人材センターの合併に向けて準備委員会を立ち上げ新センター構築のための協議を重ね、会員の皆様並びに関係各位のご理解とご協力を賜り広域センターの誕生を実現することができました。

新年度におきましては、広域センターとしてスケールメリットを生かした運営を心がけ多くの会員の皆様への就業機会の提供と、各行政と緊密な連携を維持し更なる事業の拡大を目指してまいります。